

令和2年5月28日

第33回全国健康福祉祭りふ大会（弓道競技） 大阪市選手決定要領について

今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため4月5日に選手決定射会が実施できませんでした。6月からは弓道場が再開される見通しですが、管轄する（一財）大阪府地域福祉推進財団では、感染すると重症化リスクが高い方たちである高齢者（参加希望者）を集めての選考会は実施せずに抽選もしくは大阪市弓道協会の推薦で選手を決定するよう求めています。

従って、今年の選手については以下の要領で決定いたしますので参加希望者を募ります。

ただし、本大会開催可否の判断が6月末までに判明しますので、中止が決定された場合は、募集中止、本大会参加申込は取止めの場合があることをご承知下さい。

募集期間 令和2年5月29日～6月15日

募集対象者 大阪市内在住の令和3年4月1日時点で60歳以上の方
在住とは、大阪市内に住民登録され、日常生活をしていること。
（昭和36年（西暦1961年）4月1日以前に生まれた人）
なお、昨年の和歌山大会に出場した人は、代表選手になることはできません。

募集人数 5名～8名

ただし、70歳以上の方が1名以上、女性が1名以上参加のこと。

8名の場合、監督は専任となり交歓射会にも出場できません。

※参加希望者が5名未満の場合、本大会への参加申込は中止します。

参加希望者が9名以上となった場合は、会長を中心にして選手・監督を決定いたします。

参加申込方法 各クラブで参加希望者を取りまとめていただき、別紙参加申込書に必要事項を記入後、府連事務局宛にメールで返信をお願いします。

選手決定後の手続き

参加希望者に決定結果を通知し、決定した選手監督には本大会参加に必要な書類を郵送し、書類に必要事項を記入後、府連事務局に提出していただきます。（詳細は選手決定通知時に連絡します）

府連事務局から（一財）大阪府地域福祉推進財団に提出します。